

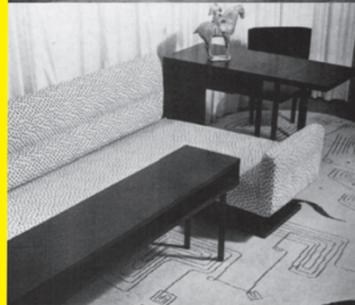
新井竜治 [編著]

戦前の日本の家具・インテリア

〈全2巻〉

戦前

『近代家具
装飾資料』で
よみがえる
帝都の生活



戦前の日本人が理想とした生活が見えてくる

1936年から1944年にかけて刊行された、新作家具写真集『近代家具装飾資料』（洪洋社）。これまで入手困難だったものを含む全47集を入手し、新たに編者による解説を付け加えて美しく完全再現。戦前の富裕層が買いた欲したインテリアと家具の実際が、素材や色彩の細部までビジュアルと解説文でわかる。当時の日本社会が憧れた近代的な暮らしをうかがい知るうえでも、非常に貴重な情報源になる充実の一冊。

A4判上製 (上巻) 822頁 (下巻) 800頁

ISBN978-4-7601-4772-4 C0052 (上巻)

ISBN978-4-7601-4773-1 C0052 (下巻)

上巻：2017年1月刊行 定価(本体23,000円+税)

下巻：2017年4月刊行 定価(本体23,000円+税)

柏書房

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-15-13

Tel.03-3830-1891 Fax.03-3830-5337

URL http://www.kashiwashobo.co.jp

E-mail eigyo@kashiwashobo.co.jp

取扱店

目次

※内容は変更となる場合がございます。

上巻

解題：『近代家具装飾資料』の概要

第1部 昭和戦前期東京地区百貨店における新作家具展示会

- 第1章 三越（日本橋三越本店）
 - 第1節 三越の新作家具展の概要と特質
 - 第2節 洋家具展
 - 第3節 和家具展
 - 第4節 室内構成・家具・工芸品の総合展
 - 第5節 三越及びその他の資料
- 第2章 高島屋（日本橋高島屋）
 - 第1節 高島屋の新作家具展の概要と特質
 - 第2節 洋家具展
 - 第3節 工精会家具展
 - 第4節 藤家具・木工芸作品展
 - 第5節 高島屋史料館及びその他の資料

下巻

- 第3章 松坂屋（上野松坂屋）
 - 第1節 松坂屋の新作家具展の概要と特質
 - 第2節 国風家具展
 - 第3節 指物展
 - 第4節 J. フロントリテイリング史料館及びその他の資料
- 第4章 白木屋（日本橋白木屋）
 - 第1節 白木屋の新作家具展の概要と特質
 - 第2節 和洋家具展
 - 第3節 その他の資料

- 第5章 松屋（銀座松屋）
 - 第1節 松屋の新作家具展の概要と特質
 - 第2節 和洋家具展
 - 第3節 松屋総務部 150年史編集準備室及びその他の資料
- 第6章 東横（渋谷東横）
 - 第1節 東横の新作家具展の概要と特質
 - 第2節 和洋家具展
- 第7章 伊勢丹（新宿伊勢丹）
 - 第1節 伊勢丹の新作家具展の概要と特質
 - 第2節 和洋家具展
- 第8章 東京高等工芸学校・東京国産物販売所
 - 第1節 東京高等工芸学校・東京国産物販売所の新作家具展の概要と特質
 - 第2節 洋家具展

第2部 欧米家具作品・建築家アントニー・レイモンド家具作品

- 第1章 欧米家具作品：海外雑誌からの転載
 - 第1節 欧米家具作品の概要と特質
 - 第2節 欧米の新作家具作品
- 第2章 建築家アントニー・レイモンド家具作品
 - 第1節 アントニー・レイモンド家具作品の概要と特質
 - 第2節 アントニー・レイモンド家具作品

昭和戦前期東京地区百貨店新作家具展示会開催状況一覧表

索引

編集後記・謝辞

おすすめ
します

インテリア史、家具史、デザイン史、工芸史、建築史、都市史、生活文化史、百貨店史、流通史などの研究者、家具メーカー、家具デザイナー、インテリアコーディネーター、ドラマ・映画・マンガなどのクリエイター、放送局の時代考証、公共図書館・大学図書館

〈注文書〉
書店印

書店印

書店印

戦前日本の家具・インテリア【上巻】

『近代家具装飾資料』でよみがえる帝都の生活

2017年1月刊行

新井竜治 [編著]

A4判上製・822頁

定価(本体 23,000円+税) ISBN978-4-7601-4772-4 C0052

戦前日本の家具・インテリア【下巻】

『近代家具装飾資料』でよみがえる帝都の生活

2017年4月刊行

新井竜治 [編著]

A4判上製・800頁

定価(本体 23,000円+税) ISBN978-4-7601-4773-1 C0052

インテリアデザインの歴史

ジョン・パイル [著] 大橋竜太ほか [訳]

定価(本体 28,000円+税) ISBN978-4-7601-4526-3 C0052

写真でたどる ヨーロッパ建築インテリア大事典

田島恭子 [著]

定価(本体 15,000円+税) ISBN4-7601-3024-5 C0552

写真集 幻景の東京 大正・昭和の街と住い

藤森照信ほか [編著]

定価(本体 5,800円+税) ISBN4-7601-1652-4 C3052

写真でよむ 昭和モダンの風景 1935年-1940年

津金澤聡廣 [監修]

定価(本体 15,000円+税) ISBN4-7601-2914-6 C0630

お名前

ご住所(〒)

TEL ()

ご所属

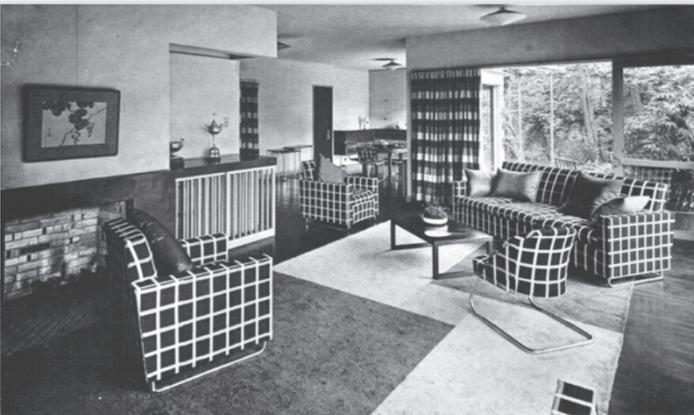
柏書房

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-15-13 Tel 03-3830-1891 Fax 03-3830-5337

2017.3



2 題「新設」 客間・B



居間（「レイモンド家具作品」第10集）

三越「新設計室内装飾展」

(1935年11月開催) 第1集



2 (上) 応接室の家具【第三室】



2 (下) 応接室の家具【第四室】

上図は和風趣味の小応接室に適合せしむべきスケールで作製され、材料の持つ美しさを生地そのままさせるもの。主材は重厚な漆の赤目材をあしらったものである。下図は赤松を主材とし、一部に皮付を用い、甲斐に漆を使用。製地は暗赤色に白線入り、敷物は鼠の無地、重厚な感じの中に特殊な味わいの表現を試みたもの。
※「甲斐」はチーフトップのこと。

頁見本58%



寝室の家具（三越「新設計室内装飾展」1935年11月、第1集）



パンプーチェア（高島屋「[第7回]創作洋家具展」1939年3・4月開催、第26集）

高島屋「[第7回]創作洋家具展」

(1939年3・4月開催) 第26a集

総数2800点以上の貴重な写真を収録！
映画やイラスト等の資料にも最適！
充実した索引も完備！

- 戦前に洪洋社が発行した『近代家具装飾資料』全47集を、従来現存が確認できなかったものも含めてもれなく入手、収録した。
- 昭和戦前期の帝都東京の七大大百貨店において、当時の富裕層のために毎年開催された和洋家具の新作展示会の全貌が明らかになる。
- 白黒写真を補うため、家具の裂地（生地）の種類・色彩、木材の材質・色彩まで詳細に記載されており、復元も可能となる。
- 上・下巻計2800点の写真により、戦前の上流・中流階級家庭の室内装飾や家具、さらには暮らしの隅がよみがえる。
- 各百貨店史料館所蔵の展示会アルバム・しおり・案内状・出品目録などの資料をはじめ、同時代の工芸雑誌に掲載された各百貨店の新作家具展の写真・記事も収録し、大正から昭和にかけての百貨店業界全般の動向が多角的に検証可能となる。
- 本書を徹底活用するためのツールとして役立つ、充実の索引を完備。

《本書の特長》

『近代家具装飾資料』の表紙



『近代家具装飾資料』とは

木材工芸学会会員による叢書『木材工芸叢書』の姉妹刊行物として、1936(昭和11)年2月から1944(昭和19)年1月にかけて洪洋社が発行した家具・室内装飾の写真資料集。当初は月刊を予定していたが、1936年から1940(昭和15)年までは年間7～8冊の発行にとどまり、太平洋戦争が勃発した1941(昭和16)年以降は急減した。造本はB5判リレー綴じ。編著者は第1～21集が高梨由太郎、第22～47集が高梨勝重。

洪洋社とは

戦前における代表的な建築専門出版社。雑誌『建築画報』の編集をしていた高梨由太郎(1882～1938)が1912(明治45)年に創立。微妙な階調表現に優れたコロタイプ印刷を採用し、全266冊が刊行された『建築写真類聚』シリーズなどを通じて、建築についてのビジュアルな情報を読者に提供した。由太郎の没後は長男の勝重が引き継いだ。戦時で事務所は壊滅的な被害を受け、戦後は目立った活動がなげまま消滅した。

『近代家具装飾資料』各集のタイトル

- | | | |
|-------------------------------------|-------------------|---------------------|
| 第1集 新設計室内装飾展集(1) | 第16集 新設計室内装飾展集(3) | 第32集 新設計室内装飾展集(5) |
| 第2集 日本座敷に適わしき国風家具展集/新様式の室内に適わしき家具展集 | 第17集 趣味の和家具展集(2) | 第33集 趣味の和家具展集(4) |
| 第3集 新興漆芸家具創作展集 | 第18集 欧米家具作品集(3) | 第34集 二つの家具展集(3) |
| 第4集 欧米に現われた最近の居間家具 | 第19集 洋家具逸品会展観集(2) | 第35集 新作家具作品集 |
| 第5集 新作洋家具陳列会 | 第20集 工精会家具展集(1) | 第36集 洋家具逸品会展観集(3) |
| 第6集 欧米家具作品集(1) | 第21集 欧米家具作品集(4) | 第37集 近代洋家具作品集(独逸) |
| 第7集 国風家具展集(1) | 第22集 趣味の和家具展集(3) | 第38集 和洋家具陳列展集 |
| 第8集 新設計室内装飾展集(2) | 第23集 和洋家具展集(1) | 第39集 新時代洋家具展集 |
| 第9集 欧米家具作品集(2) | 第24集 新設計室内装飾展集(4) | 第40集 実用洋家具作品集(1) |
| 第10集 レイモンド家具作品集 | 第25集 国風家具展集(3) | 第41集 東京木工芸作家協会作品集 |
| 第11集 趣味の和家具展集(1) | 第26集 二つの家具展集(2) | 第42・43集 室内構成と家具作品集 |
| 第12集 洋家具逸品会展観集(1) | 第27集 実用洋家具及夏の家具展集 | 第44集 実用洋家具作品集(2) |
| 第13集 創作洋家具展集 | 第28集 工精会家具展集(2) | 第45・46集 家具及工芸品総合展観集 |
| 第14集 二つの家具展作品集(1) | 第29集 欧米家具作品集(5) | 第47集 新作洋家具展集 |
| 第15集 国風家具展集(2) | 第30集 国風家具展集(4) | |
| | 第31集 新作和洋家具展集(2) | |

《編著者》
新井竜治(あらい・りゅうじ)

1964年埼玉県生まれ。2012年東京大学大学院工学系研究科建築学専攻博士後期課程修了、博士(工学)。株式会社新井家具店・株式会社アライ取締役、共栄学園短期大学住居学科専任講師を経て、現在、芝浦工業大学システム理工学部環境システム学科非常勤講師、高崎経済大学経済学部非常勤講師、早稲田大学国際経営学部非常勤講師。家具史、インテリア史、デザイン美術館を研究。著書に、『戦後日本の木製家具』(家具新聞社、2014年)がある。



居間の家具（白木屋「洋家具逸品会」1939年10月、第34集）



飾棚（松坂屋「紫江会指物展」1937年11月、第15集）